

令和4(2022)年度 開放授業

名 称	担 当 講 師	概 要	期 間
前 期 開放授業		新型コロナウイルス感染 拡大防止のため、中止	
後 期 開放授業		新型コロナウイルス感染 拡大防止のため、中止	

令和 4(2022)年度 公民館講座

NO.	講 座 名	担当講師	日程・講座会場
1	よみがえる江戸時代の宮崎	教授 大賀 郁夫	中央公民館 令和 4 年 5 月 31 日 (火)
2	現代の文学作品を読む	准教授 楠田 剛士	久峰中校区活動センター 令和 4 年 8 月 20 日 (土)
3	現代の文学作品を読む	准教授 楠田 剛士	久峰中校区活動センター 令和 4 年 10 月 15 日 (土)
4	現代の文学作品を読む	准教授 楠田 剛士	高岡地区農村環境改善センター 令和 4 年 10 月 21 日 (金)
5	よみがえる江戸時代の宮崎	教授 大賀 郁夫	那珂地区公民館 令和 4 年 11 月 11 日 (金)

令和 4(2022)年度 その他講座・講演・講義

講演名	担当講師	開催趣旨	日程
宮崎公立大学 教育フォーラム 2022 教室の学びを外の 世界とつなげる ～authentic な学 びを目指して～	宮崎公立大学 教授 野崎 秀正	<p> 新学習指導要領が今年度高等学校へ導入されたことに伴い、小中高等学校が連携しながら英語教育をさらに充実・発展させることが課題となっています。学校現場では、従来のように「知識」を学ぶだけでなく、それを用いて「何ができるのか」という実践面と、更にそれを社会貢献につなげる意識の涵養が求められます。また、地域社会においては、国際化が進む中、様々なバックグラウンドを持つ人たちと英語を介して協働していく必要性が生じています。このような社会情勢とそれに伴う国の教育政策の動向を受け、今回で5回目の開催となる宮崎公立大学教育フォーラムでは、「教室の学びを外の世界とつなげる ～authentic な学びを目指して～」をテーマに、県内外で活躍している本学卒業生を含む英語教育の実践者や研究者をお招きし、授業実践報告や基調講演を通して、これからの英語教育のあり方を考えていきたいと思えます。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、対面での開催とさせていただきます。日頃から学校現場で英語教育を実践されている方々、教育行政に携わる方々英語教育に関わる研究を進めておられる皆様方と一緒に authentic learning（より実践的な本物の学び）について一緒に考える機会になれば幸いです。皆様方のご参加を心よりお待ちしております。 </p>	令和 4 年 8 月 4 日（木） 12:30～16:30

講 義 名	担当講師	概 要	日 程
<p>最終講義 中津療子著「何で英語やるの？」の答えを探し続けて—外国語の出会い、音との出会い—</p>	<p>宮崎公立大学 教授 竹野 茂</p>	<p>講演者(竹野)の過去を振り返り、個人的な言語体験からこれまでの英語教育(学習)、これからの英語教育(学習)についてお話ししたいと思います。その話の中から、母語以外の言語を習得しようとする人たちが何らかのヒントを見出してほしいと期待しています。外国語との出会いはやはり母語とは異なる音との出会いです。音と戯れ、親しむことが外国語の第一歩になると考えます。その音との接し方に触れ、その面白さをお伝えしたいと考えています。</p> <p>また、本来言語習得は集団(コミュニティ)の中で培われるものであるのに、それが外国語学習になるとある面「個」的な営みを強いられることもあります。孤独との戦いを強えられるということです。</p> <p>時間が許せば、それらの困難をどのように解決するかも考えたいと思います。</p>	<p>令和5年 3月9日(木) 18:30~20:00</p>
<p>最終講義 我が研究人生とは？ —「地域から」をモットーに—</p>	<p>宮崎公立大学 学長 有馬 晋作</p>	<p>実務家出身の研究者としてマイペースの自分の研究人生を振り返りながら、これまでの「劇場型首長研究」と、今後のテーマの「現代地方自治の歴史」など、地方自治について幅広く論じてみたいと思います。</p>	<p>令和5年 3月17日(金) 18:30~20:00</p>

宮崎公立大学教育フォーラム 2022

講演名		教室の学びを外の世界とつなげる ～authentic な学びを目指して～	
実施日時等	令和4年8月4日(木) 12時30分～16時30分	全 1 回	
会場	宮崎市教育情報研修センター		
	時間	内 容	
1	12時30分 ～12時45分	開会行事	
2	12時45分 ～14時00分	基調講演 質疑応答	テーマ：「授業を実際のコミュニケーションの場に！」 講師：富高 雅代（文部科学省初等中等教育局教科調査官）
3	14時10分 ～15時30分	授業実践報告	プレゼンター：内田 笑里（唐津市立西唐津小学校 教諭） プレゼンター：森 崎 啓（大分市立鶴崎中学校 教諭） プレゼンター：立山 嵯斗志 （宮崎県立日向工業高等学校 教諭） コメンテーター：富高 雅代 （文部科学省初等中等教育局教科調査官） 司 会：松本 祐子（宮崎公立大学 教授）
4	15時40分 ～16時20分	情報交換・ グループ討議	グループに分かれ参加者による自由な意見・情報交換を行った。
5	16時20分 ～16時30分	閉会行事	
受講料	無料		
対 象	宮崎県内外の教育関係者		
受講者数	60名		

宮崎公立大学 教育フォーラム 2022

教室の学びを外の世界とつなげる ～authenticな学びを目指して～

開催趣旨： 新学習指導要領が今年度高等学校へ導入されたことに伴い、小中高等学校が連携しながら英語教育をさらに充実・発展させることが課題となっています。学校現場では、従来のように「知識」を学ぶだけでなく、それを用いて「何ができるのか」という実践面と、更にそれを社会貢献につなげる意識の涵養が求められます。また、地域社会においては、国際化が進む中、様々なバックグラウンドを持つ人々と英語を介して協働していく必要性が生じています。

このような社会情勢とそれに伴う国の教育政策の動向を受け、今回で5回目の開催となる宮崎公立大学教育フォーラムでは、「教室の学びを外の世界とつなげる ～authenticな学びを目指して～」をテーマに、県内外で活躍している本学卒業生を含む英語教育の実践者や研究者をお招きし、授業実践報告や基調講演を通して、これからの英語教育のあり方を考えていきたいと思います。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、対面での開催とさせていただきます。日頃から学校現場で英語教育を実践されている方々、教育行政に携わる方々英語教育に関わる研究を進めておられる皆様方と一緒にauthentic learning(より実践的な本物の学び)について一緒に考える機会になれば幸いです。皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

日時

2022年8月4日(木)12:30～16:30

場所

宮崎市教育情報研修センター

参加費

無料 (定員100名)

基調
講演

テーマ：「授業を実際のコミュニケーションの場に！」

講師：富高 雅代 (文部科学省初等中等教育局教科調査官)

授業実践報告：「教室の学びを外の世界とつなげる実践」

プレゼンター	内田 笑里	(唐津市立西唐津小学校 教諭)
プレゼンター	森崎 啓	(大分市立鶴崎中学校 教諭)
プレゼンター	立山 嵯斗志	(宮崎県立日向工業高等学校 教諭)
コメンテーター	富高 雅代	(文部科学省初等中等教育局教科調査官)
司会	松本 祐子	(宮崎公立大学 教授)

※ 当日のプログラム、参加申込の方法につきましては裏面をご覧ください。

後援：宮崎県教育委員会・宮崎市教育委員会

教育フォーラム 2022 フライヤー

プログラム

1	開会行事	12:30~12:45
2	基調講演	12:45~13:45
3	質疑応答	13:45~14:00
休憩		14:00~14:10
4	授業実践報告	14:10~15:30
休憩・会場設営		15:30~15:40
5	情報交換・グループ討議	15:40~16:20
6	閉会行事	16:20~16:30

※ フォーラム終了後、本フォーラムの内容に関する簡単なアンケートにご協力下さい。

参加申込方法

右のQRコードから参加予約フォームにアクセスし、氏名・所属・連絡先(メールアドレス)等必要事項を入力の上、**7月28日(木)までに**送信してください。後日、受付確認メールを送信していただいたメールアドレス宛にお送りします。



お問い合わせ

〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1-2 宮崎公立大学「教育フォーラム開催事務局」

<代表> 宮崎公立大学 教授 野崎秀正

TEL: 0985-20-2000 FAX: 0985-20-4820 E-mail: nosaki@miyazaki-mu.ac.jp

アクセス

〒880-0803 宮崎県宮崎市旭1丁目4-1

宮崎市教育情報研究センター



最終講義	中津療子著「何で英語やるの？」の答えを探し続けて —外国語の出会い、音との出会い—	
実施日時等	令和5年3月9日(木) 18時30分～20時00分	全 1 回
会 場	宮崎公立大学 103大講義室 宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講 師	宮崎公立大学 教授 竹野 茂	
受 講 料	無料	
配付資料等	なし	
募集定員	なし	
対 象	一般市民・本学卒業生・本学在校生・本学関係者	
受講者数	対面参加者： 17名 オンライン参加者： 3名	
<p>【講師による講義内容の紹介】</p> <p>講演者（竹野）の過去を振り返り、個人的な言語体験からこれまでの英語教育（学習）、これからの英語教育（学習）についてお話ししたいと思います。その話の中から、母語以外の言語を習得しようとする人たちが何らかのヒントを見出してほしいと期待しています。外国語との出会いはやはり母語とは異なる音との出会いです。音と戯れ、親しむことが外国語の第一歩になると考えます。その音との接し方に触れ、その面白さをお伝えしたいと考えています。</p> <p>また、本来言語習得は集団（コミュニティ）の中で培われるものであるのに、それが外国語学習になるとある面「個」的な営みを強えられることもあります。孤独との戦いを強えられるということです。</p> <p>時間が許せば、それらの困難をどのように解決するかも考えたいと思います。</p>		
<p>【講義風景写真】</p>		
		

宮崎公立大学 **竹野 茂** 教授

最終講義

中津燎子著「何で英語やるの？」の答えを探し続けて
— 外国語の出会い、音との出会い —

概要

講演者（竹野）の過去を振り返り、個人的な言語体験からこれまでの英語教育（学習）、これからの英語教育（学習）についてお話したいと思います。その話の中から、母語以外の言語を習得しようとする人たちが何らかのヒントを見出してほしいと期待しています。外国語との出会いはやはり母語とは異なる音との出会いです。音と戯れ、親しむことが外国語の第一歩になると考えます。その音との接し方に触れ、その面白さをお伝えしたいと考えています。

また、本来言語習得は集団（コミュニティー）の中で培われるものであるのに、それが外国語学習になるとある個「個」的な営みを強いられることもあります。孤独との戦いを強いられるということです。

時間が許せば、それらの困難をどのように解決するかも考えたいと思います。



3月9日（木） 18：30～20：00（18：00～受付）

会場：宮崎公立大学 103大講義室（研究講義棟1階）

対象：一般

3月7日（火）
までにお申込み
ください。

【申込方法】

右の申込QRコードもしくは下のURLからお申込みください。
URL：<https://forms.gle/N1DnECCYUtxgc9vww6>

ご提供いただいた個人情報には本学が実施している
各種講座の運営および統計分析に使用し、
これらの目的以外に使用することはありません。



注
意
事
項

- ※ お申込み完了後緊急の場合を除いてのご連絡は致しません。
- ※ 会場へご入場の際はマスク着用や手指消毒等、新型コロナウイルス感染拡大防止対策へのご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

宮崎公立大学 地域研究センター

〒889-8520 宮崎市船橋1丁目58 凌雲会館2階（受付時間：土日祝を除く9:00～17:00）
TEL：0985-20-4772 FAX：0985-20-4773 メール：mskzsoff@lyzaki-u.ac.jp

最終講義	我が研究人生とは？ －「地域から」をモットーに－	
実施日時等	令和5年3月17日（金） 18時30分～20時00分	全 1 回
会 場	宮崎公立大学 103 大講義室 宮崎公立大学より Web 会議システム Zoom を利用して配信	
講 師	宮崎公立大学 学長 有馬 晋作	
受 講 料	無料	
配付資料等	なし	
募集定員	なし	
対 象	一般市民・本学卒業生・本学在校生・本学関係者	
受 講 者	対 面 参 加 者： 29 名 オンライン参加者： 26 名	

【講師による講義内容の紹介】

実務家出身の研究者としてマイペースの自分の研究人生を振り返りながら、これまでの「劇場型首長研究」と、今後のテーマの「現代地方自治の歴史」など、地方自治について幅広く論じてみたいと思います。

【講義風景写真】



宮崎公立大学 学長 有馬 晋作

最終講義

我が研究人生とは？

—「地域から」をモットーに—

概要

実務家出身の研究者としてマイペースの自分の研究人生を振り返りながら、これまでの「劇場型首長研究」と、今後のテーマの「現代地方自治の歴史」など、地方自治について幅広く論じてみたいと思います。



3月17日(金) 18:30~20:00 (18:00~受付)

会場：宮崎公立大学 103大講義室（研究講義棟1階）

対象：一般

【申込方法】

右の申込QRコードもしくは下のURLからお申込みください。
URL：<https://forms.gle/fPaSaAbLmwTnb86z7>

ご提供いただいた個人情報 は本学が実施している各種講座の運営および統計分析に使用し、これらの目的以外に使用することはありません。



3月15日(水)
までにお申込み
ください。

注意事項

- ※ お申込み完了後緊急の場合を除いてのご連絡は致しません。
- ※ 会場へご入場の際はマスク着用や手指消毒等、新型コロナウイルス感染拡大防止対策へのご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

宮崎公立大学 地域研究センター

〒880-8520 宮崎市船場1丁目53-1 演習会館3階（受付時間：土日祝を除く9:00~17:00）
TEL：0985-20-4774 FAX：0985-20-4773 メール：mmakura@miyazaki-u.ac.jp